

2019年11月2日
 発行/日本共産党市議会議員
 自宅/市川市須和田2-12-3
 fax 047-705-6018
 携帯 090-6310-3294
 メールアドレス
 shimizu@jcp-ichikawa.com
 Twittr:清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール No.123

北西部地域を現地調査し 道路改善など要望書提出

今年度の市政アンケートに基づいて、地域の改善要望などを現地調査し、道路交通部に提出しました。

中国分・国府台

▼県道市川松戸線は、狭くて段差や傾斜があり、高齢者やベビーカーが危ない、歩道整備と改善を。
 ▼国府台病院北側の中国分からの右折、左折ラインの改善を。
 ▼国府台3丁目に40戸の宅地開発がされているが、竹林沿いは道幅も狭くすれ違いが不可能、狭路



北西部地域の皆さんと要請

(きょうあい)道路の安全対策をすすめてほしい
 ▼カーブミラーの設置(5カ所から要望)
 ▼じゅんさい池緑地の北側にあるトイレの洋式化と清掃を。

北国分・堀之内

▼北国分3丁目の市道がへこみ、雨水がたまり通行人に泥水をはねている
 また、晴れると道路が乾き土ぼこりとなる。補修を。

▼北国分1丁目と国府台6丁目の狭い道でひび割れ状態の場所が4カ所あり補修を。
 ▼北国分4丁目の富士見ヶ丘への坂道入口付近の道路がひび割れているので補修を。
 ▼堀之内駒形墓地を中心とした地域で、不審者や不法投棄がめだつので街灯と防犯カメラ

の設置を。

国分・東国分

▼「道の駅」の前を通る道に、歩道・自転車レー



市川真間の皆さんと要請

市川・真間

▼市川1丁目と2丁目の境の交差点(十字路)に横断歩道を。
 ▼江戸川の堤防の除草回数を増やしてほしい。
 ▼京成バスのバス停にベンチを設置してほしい。
 ▼市川1丁目と2丁目の境の交差点(十字路)に横断歩道を。
 ▼市川1丁目と2丁目の境の交差点(十字路)に横断歩道を。
 ▼市川1丁目と2丁目の境の交差点(十字路)に横断歩道を。

北国分地区に防犯ボックス設置



市川市で2つ目の防犯ボックスが北国分駅隣に設置されました。写真は11月1日のオープンセレモニー。午後2時～10時まで、常時2人配置されます。

**西部地域の談話会に50人
市長の政治姿勢を問う**



10月21日午後、西部地域の皆さんと、市政について語り合う談話会を開きました。

私が9月議会の様子を報告。市長の政治姿勢に対して、6月議会に続き、議員から7本の決議が提出されたこと。テスラ社公用車を解除するとしながらいまだに乗り続けていることに対して、早期に解除日を決めて解除することを全会一致で可決されたこと。

また、突然、建設中の新第一庁舎1階真ん中に階段を設置すると報告されたこと。(まだ議案ではでていない)そして、工期が5ヶ月延長され、1億5千万円の経費追加が明らかになっています。共産党は反対を表明しました。

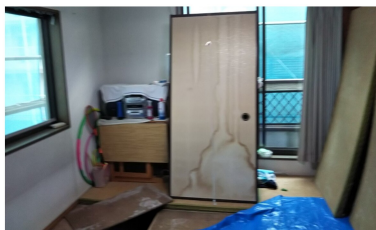
台風・大雨による被害 国にも生活支援を要望



9月の台風15号に始まり、19号、21号は関東近県を襲い、千葉県は甚大な被害となりました。
10月9日、日本共産党千葉県委員会は、国会要請行動を行いました。経

産省、総務省、内閣府、国交省、農水省、文科省と各省庁に要望項目があり、金子議員と私が参加し、対策を迫りました。
市川市では、台風15号では、梨などの農業被害が約3億5千万円ほどです。停電も約3300軒ほど。台風19号では、停電が13軒でした。国分地区では、屋根が突風で吹き飛ばされ、その後の大雨により、2階の畳にも床にも雨が浸み込んだ家屋があります。
市川市は災害救助法適用地域には指定されませんが、千葉県

県の支援制度が適用されず。住宅の一部損壊には、国から防災安全交付金として、工事費の20%上限30万円、県からは修理費が150万円を超える場合に、工事費の20%上限20万円の支援が得られません。市の窓口に申請して下さい。



一部損壊となった国分の住宅。畳をあげ、ふすまも水びたし。

*市川市の罹災証明書の交付状況は、受付286件で交付が155件。

無料法律相談

◎11月12日(火)
担当 田村陽平弁護士
◎12月17日(火)
担当 岩橋進吾弁護士
午後2時から5時まで
相談時間はひとり30分。
予約は清水又は控え室。

《主な活動報告 10月》

☆10月15日 市川市後援会の日帰り旅行



今年は、横田基地と昭和記念公園をめぐるしました。地元で基地撤去のたたかいをしている高橋さんがバスに乗り込み、お話をしてくださいました。オスプレイも基地にきているそうです。

☆10月13日 こうのだい9条の会学習会に参加

東京新聞社会部の現役記者から、話を聞きました。市川支局にも2年ほど勤務したそうです。琉球新報との人事交流で沖縄に2年ほど滞在し、名護市長選挙や辺野古新基地反対のたたかきも取材。生々しい話を聞き、大変有意義な学習会でした。

☆10月28日 千葉県母親大会を市川市で開催

第62回千葉県母親大会(第60回市川市母親大会共催)が、市川市文化会館大ホールで開催され、全県から850人が参加しました。



午前中は「いのちと人権を守る千葉県を」と題してシンポジウム。午後は、料理研究家の枝元なほみさんによる講演。「食べることは生きること」。

☆10月30日 救援会主催「今市事件」学習会

船橋市内で、冤罪今市事件の学習会を行いました。事件発生から8年後に、別件で逮捕され被告となった勝又拓哉さんは最高裁で闘い「無実」を訴えています。DVDを鑑賞し、支援組織を立ち上げました。